
トクヤマ、出光興産、中国電力が海外炭を共同輸送

Edited By LogisticsToday On 2015/12/11

トクヤマ（山口県周南市）は11日、出光興産、中国電力と3社で海外炭の共同輸送を行うと発表した。豪州から徳山下松港の周南バルクターミナルまで、8万トンの石炭を運ぶ。3社が共同で海外炭を輸送するのは初めて。

石炭を共同輸送することにより、物流コストを抑えるとともに、大型船による共同輸送の本格運用を視野に、3社間での輸送量の調整や輸送船の選定といった運用上の手続きを確認する。

■海外炭共同輸送の実施概要

積地：オーストラリア・ニューキャッスル港

揚地：徳山下松港（徳山地区）周南バルクターミナル

出発日：2015年12月11日

到着時期：2015年12月下旬

輸送量：8万トン

内訳：出光興産・トクヤマ3万トン

中国電力5万トン

輸送船：9万トン級オーバーパナマックス船

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト：<http://www.logi-today.com>

URL to article：<http://www.logi-today.com/204421>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.